令和4年度　特例の教育課程の実施状況報告

1. 学校・市町村概要

瀬喜田小学校

・教育目標:　　・よく考え進んで学ぶ子　・仲良く思いやりのある子　・健康でたくましい子

・所在地　　●沖縄県名護市字幸喜4番地の1

・児童数

	小学校								中学校					小中計
学年	1	2	3	4	5	6	特別支援学級	計	7	8	9	特別支援学級	計	
児童生徒	4	8	13	5	8	11	3	52						
学級数	1	1	1	1	1	1	2	8						

〇名護市概要【人口】63,309人【学校数】小学校11校、中学校6校、小中一貫校2校

2. 教育課程特例の取り組み・概要

ねらい

●歌や遊びなどの活動を通して、英語特有の発音やリズムに慣れる。

●間違いをおそれず、英語発音をまねし、進んで発話する。

3・取組の工夫:教科等の系統性・連続性を踏まえた学習指導【系統図や指導計画の作成

「よんな～よんな～プロジェクト」のかならずクラスで守る原則を意識して、授業に取り組んだ。かならずクラスで守る原則は、以下の5つである。
①心理的安全を担保する。
②すでに定着したところをスタート地点に積み上げる。
③説明はしないで模範を見せること
④児童の言語活動が授業の全て（授業の80%は児童全員が言語活動を行っている時間となる。）
⑤「みんな」から「ひとり」へ（クラス全体から大・中・小グループへと一人でスラスラとできるようになるまで練習する。）

4. これまでの成果と課題、今後の取り組み

・繰り返し復習しながら定着したところを土台にひとつひとつ積み上げて学ぶことで、児童が自信をもって発言することができるようになった。
・スモールステップで学ぶことができたので、児童が安心して楽しく授業に参加できた。
・教師の模範から言語活動に取り組むため、児童の集中して見たり、聞いたりする態度が育った

が多の感受が自分に。